

海外で投資をする（その1）

世界との垣根がなくなりつつある現在は、資金運用も世界を相手に行なうことも選択肢の1つです。日本の証券会社と比較しても、サービスや商品の質が良かったり、海外の市場で投資をしたりすることができる証券会社はたくさんあります。ここでは海外で投資を行えるいくつかの会社を紹介したいと思います。

I 凱基証券（通称KGI証券）

KGIは1988年に誕生した比較的新しい証券会社です。この会社ではアメリカ・香港・台湾・深圳B・上海B（以下2つ合わせて中国）と先物・オプション・投資信託（600種類以上）をオンラインでトレードすることが可能です。しかも口座最低預金額が無く、口座維持手数料も無料というメリットがあります。ただし売買手数料は高めなので、ある程度の資金力が必要です。

口座開設は現地で行なうか郵送で行なうかの2通りがあります。どちらにしてもパスポートや身分証明の書類が必要です。ただ郵送の場合、香港の銀行で発行された小切手が必要なため、実際は香港で口座をつくった後に開設する方がいいでしょう。→IV

II TISCO証券

タイの金融グループが設立した証券会社です。香港・中国・台湾・タイ・韓国・シンガポール・インドネシア・日本などアジア10ヶ国での取引が可能です。また2005年6月から日本語のサイトが誕生したのも大きな特徴です。年間の口座維持手数料がHK\$200、取引手数料は\$25以上となっています。

III BOOM証券

1997年に発足した香港初のオンライン専門の証券会社です。中国・香港・日本・アメリカ・オーストラリアなど多くの国の株式を取り扱っています。口座維持手数料はHK\$200、取引手数料はHK\$88以上となっています。

IV 海外の銀行

銀行と証券の垣根のない香港では、銀行の投資口座で証券投資を行うことができます。日本でも人気のある香港上海銀行（HSBC）やシティバンク香港などでも口座を開けば海外投資を行うことができます。ただしHSBCでは香港株、シティバンク香港では香港株と米国株しか取り扱っていません。またハワイのバンクオブハワイ（BOH）でも投資口座を利用しての運用を行なうことができますが、こちらの場合はある程度預金口座を運用していることが条件となっています。

参考：上海ガール

<http://shanghai-girl.cn/>

アジア株（KABU）

<http://www.asianstocks.info/main.htm>

TISCO証券香港

<http://www.tiscohk.com/index.asp?lang=JPN>